

■ブラジル：EDF、水力発電事業に参画

フランスエネルギー大手EDFは2014年12月12日、ブラジル現地子会社(EDF Norte Fluminense)を通じて、ブラジル中西部マトグロッソ州北部のテレス・ピレス川の SINOP 水力発電所プロジェクト(40万kW)に参画すると発表した。着工は2014年3月、運開予定は2017年下期。EDFは、同プロジェクトの株式の51%を買収し、ブラジルの電力会社であるエレクトロノルテと CHESF(いずれも連邦電力持株会社エレクトロプラス傘下)が24.5%ずつ保有する。既に関係当局による環境・社会評価は終了している。ダム建設に伴う住民への移転補償については、今のところ反対の声は出ていないとみられる。